ぱんだぐみだより No.4

R5.7.31　　すみだこども園

真夏の焼けつくような日差しがまぶしい季節になりました。外では、カエルの鳴き声はもちろんですが、「ミ～ン、ミンミン」「ジージー、ジリジリ」とセミの鳴き声がよく聞こえるようになりました。園舎の裏山からも、セミの大合唱が聞こえてきて、朝の集いの時間には、子どもたちもセミに負けないようにと、大きな声で歌を歌っています。

子どもたちの様子

○プール遊び

ぱんだぐみのお友だちは、プール遊びが大好き(o^―^o)。シャワーを頭からかけても嫌がることなくプールに入れます。プールの中では、チューリップチームさんとタンポポチームさんで、お水のかけ合いっこをして「キャー！キャー！キャー！」と大喜び。ワニさんになってバタ足を楽しんだり、ワニさん歩きを楽しんだり、フープのトンネルをくぐったり、ラッコになって浮いてみたり、洗濯機のように水流を作って、体を浮かべてみたりと、とっても楽しんでいます。8 月はさらに楽しいプール遊びを工夫して、お水に顔をつけることにも挑戦したいです。

○カブトムシ・クワガタムシを喜んで観ています

飼育ケースの中で、カブトムシが蛹から、成虫になって土の中から出てきました。自由遊びの時や活動の合間に飼育ケースを観に行くのが好きなお友だち、カブトムシの数を数えたり、毎日エサをあげてお世話をしています(o^―^o)。カブトムシのオスとオスが相撲(けんか？)をする様子を見てワイワイ(^▽^)/となっている子どもたちです。死んでしまったカブトムシもいて、子どもたちと土に還してあげる話をしました。

○身の回りのことを自分で頑張っています。

給食の食べこぼしを台ふきや雑巾で拭いたり、プールや午睡時の着替えの後始末では服やパジャマを畳んで片付けたり、プールで使った水着をタオルにくるんでバッグに入れています。「自分で頑張って片付けたんだな。」と、お家でも褒めてあげてください。お家でのご協力もあり、服を表返したり畳んだりすることが上手になってきています(o^―^o)。

○フウセンカズラとアサガオ

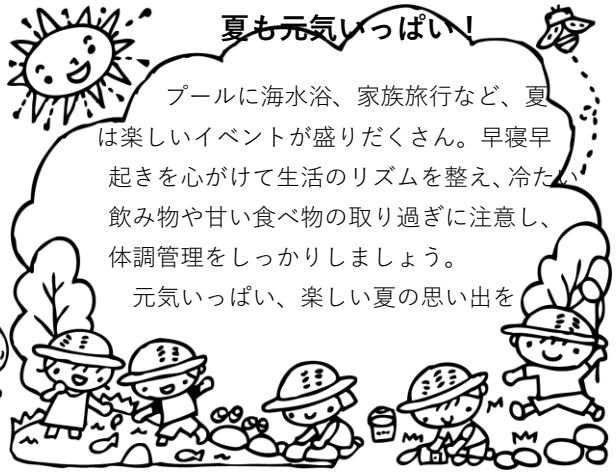
水やりをしながら、アサガオの花やフウセンカズラの果実の数を数えてお世話をする事を楽しんでいます。(育ちつつある子どもの 10 の姿にもつながっています。)

8 月の歌♪・・・「かぶとむし＆くわがたむし」「セミのうた」「はなび」
「スイカの名産地」「ひまわり」「おばけなんてないさ」
手遊び歌♪…「ムシムシじゃんけん」
製作・・・T シャツの洗濯物（T シャツの型に切った白画用紙に、クレパスと絵の具ではじき絵）をお部屋の壁面に干しました。見てあげてくださいね。
遊び・・・夏ならではの遊び（プール、水遊び、しゃぼん玉、スライム）や室内での集団遊びを楽しみたいと思います。

水筒のお茶

子どもたちは、「熱中症になったらあかんから。」と言って、自分たちでも水分補給が出来るようになっています。水筒のお茶を飲み切った時は、園のお茶を補充していますので、水筒に残っているお茶の量が気になる時はお声掛けいただくか、お子さんに確かめてくださいね。

夏も元気いっぱい！

プールに海水浴、家族旅行など、夏は楽しいイベントが盛りだくさん。早寝早起きを心がけて生活のリズムを整え、冷たい飲み物や甘い食べ物の取り過ぎに注意し、体調管理をしっかりしましょう。

元気いっぱい、楽しい夏の思い出を